

## 農業ハウス土壌局所加温

# アビルヒーター取扱説明書 基本設置例とオプション編

このたびは、泉州電業株式会社の製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

アビルヒーター（SDA-SC-ABL、SDA-100-19）は、農業用ハウスの土壌を局所加温するためのアビルヒーター線と温度調節装置です。ご使用前に本書をよくお読み頂き、内容を十分に理解の上で正しく使用してください。  
本書は必要な時にいつでもご覧頂けるよう、お手元で大切に保管ください。

## もくじ

アビルヒーター設置例 .....	2
オプション品の使用方法.....	4



お手元のスマートフォンから上記QRコードを読み取り、弊社HPを閲覧することができます。

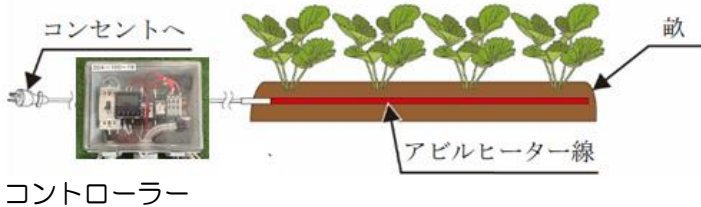
# アビルヒーター設置例

## 畝栽培（直埋設）の場合

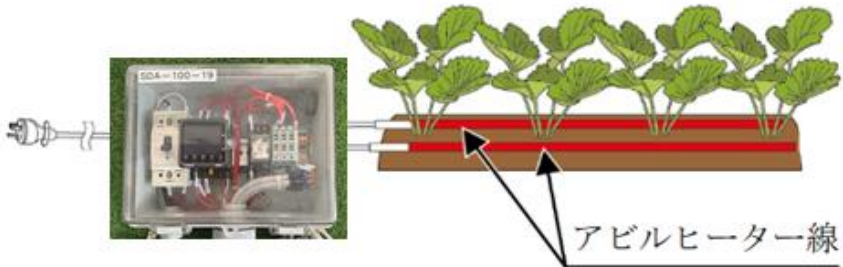
基本セットでの設置例です。  
アビルヒーター線を畝に埋設し、通電するだけで加温することができます。

アビルヒーター線を、苗元へ埋設します。

（アビルヒーター線が、根、茎に触れないように注意してください）

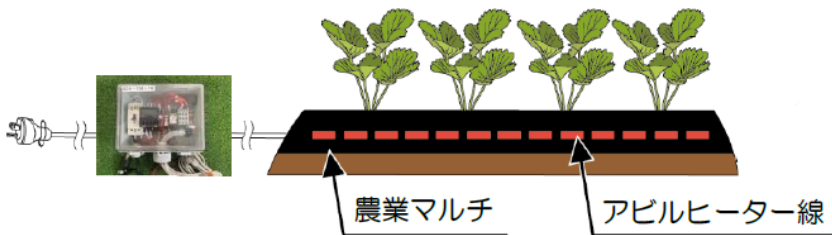


## より広く加温したい場合や寒冷地でのご使用（ヒーター線 2 本/畝）



## 農業マルチとの併用

アビルヒーター線を埋設した畝を農業マルチで覆うことで、更に保温効果を上げることができます。



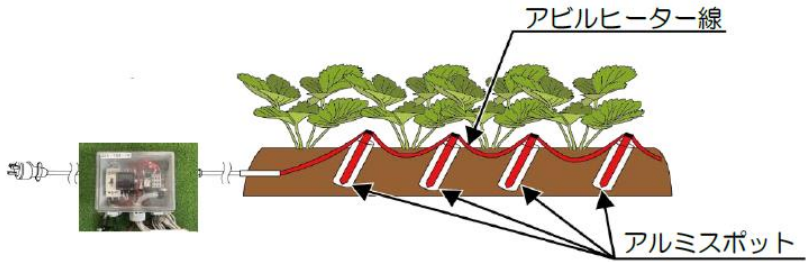
## より深く局所加温したい場合（アルミスポット併用）



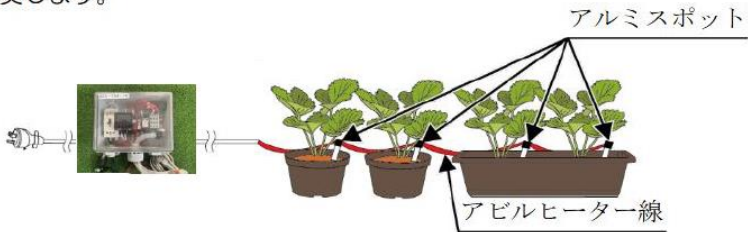
ポイント

筒状のアルミスポットにアビルヒーター線を挿入します。  
1本ごとに折り返しで約 37 cm 必要となるため、敷設長さが短くなります。

オプションのアルミスポットを使用することにより、畝の深い部分や広い範囲までの加温、局所的な加温ができます。



鉢やプランターの栽培では、オプションのアルミスポット併用での使用を推奨します。



# オプション品の使用方法



## オプション品について

別売のオプション品をご購入いただくことで、さまざまな設置方法に対応することができます。（「設置例」参照）

オプション品をお求めの際は、販売店又は当社までお問い合わせ下さい。



	部品名（型番）	用途
①	アルミスポット(SDA-SP)	地面の深い部分や局所を加熱するために使用します
②	アルミヒートシンク(SDA-HT1.5)	放熱性向上、およびアビルヒーター線の保護や撤去時の作業性向上のために使用します
	延長コード(5 m: SDA-SC5M、 10 m: SDA-SC10M)	ヒータ電源の延長コードです (片端オスコネクタ／片端メスコネクタ)

 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>アルミスポット、アルミヒートシンクからアビルヒーター線を取り外す時は電源 OFF 後、常温になってから行う アビルヒーター線が温かい状態で取り外すと、蛇行したり波をうったりするため部品が損傷する原因となります。</li><li>アルミヒートシンクからアビルヒーター線の抜き出しに注意する アビルヒーター線を鋭角方向へ力を加えると、破損の原因になります。</li></ul>
 <b>ポイント</b>	<p>アルミスポットは筒状となっており、アビルヒーター線を挿入してから設置します。1 本ごとに折り返し約 37 cm 必要となるため、実長が短くなります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>アルミスポットにアビルヒーター線を挿入するときに、シリコンとゴムが突っ張り、挿入しづらいことがあります。異常ではありません。</li></ul>

## アルミスポット、アルミヒートシンクを使用時の手順

- 1 アルミスポット上部のゴム部分に、アビルヒーター線を 15 cm で折り曲げて通します。（アビルヒーター線の先端が防水キャップを通したら、反対側から引っ張ってください）
- 2 アビルヒーター線の長さをアルミスポットに合わせて調整しながら挿入します。



- 3 アルミスポットを苗元へ配置・挿入します。



- 4 ゴム部分上部に防水キャップを設置します。



## 延長リード線の使用方法

コントローラー①とアビルヒーター線③の距離が離れている場合、  
下図②のように延長リード線を間に接続して結線します。



コントローラー

+



延長リード線

+

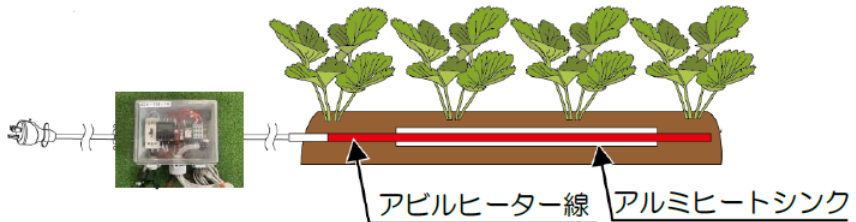


アビルヒーター線

## アビルヒーター線を保護したい場合（アルミヒートシンクを使用）

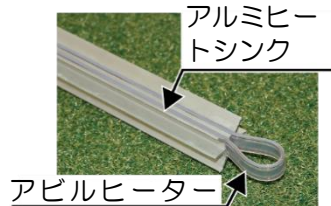
アルミヒートシンクを使用することにより、アビルヒーター線を  
鍬や鋭利な剪定ハサミなどから保護したり、撤去作業時にアビルヒーター  
線の断線や損傷を防いだりすることができます。

アビルヒーター線を取り付ける溝が2列ある為、1本のアビルヒーター線を  
折り返しての設置や、2本のアビルヒーター線を設置することもできます。



アルミヒートシンクの切込み溝にアビルヒーター線を縦向きに挿入します。

引き抜く際は、アビルヒーター線を鋭角に強く引張らないでください。



×モ